

なべなべそこぬけ

聞いたことはあっても、実際に行なうのは初めてという方がいるかもしれません。グルッと回れたら、ハイタッチで喜びを共有しましょう。

●はぐくむ力●

固有覚

運動コントロール

言語コミュニケーション



あそび方

- 1 大人と子どもが向かい合わせになって立ち、手をつなぎます。
- 2 「なべなべそこぬけ〜」のリズムに合わせてつないだ手を左右に振り、「そこがぬけたらかえりましょ」で背中合わせになるように手をくぐります。左右のバランスをとって、上手にくぐりましょう。



ことばのポイント!

いくつかの動きが連続しますが、歌のリズムがあることで円滑に協調できます。動作が追いつかない場合は、歌のテンポを動きに合わせてみましょう。



からだのポイント!

体の柔軟性が向上します。リズムに合わせて体を動かすことは、入園・入学後の「ヨーイ、ドン」などのタイミングを図る動きにつながります。

段ボールハウス

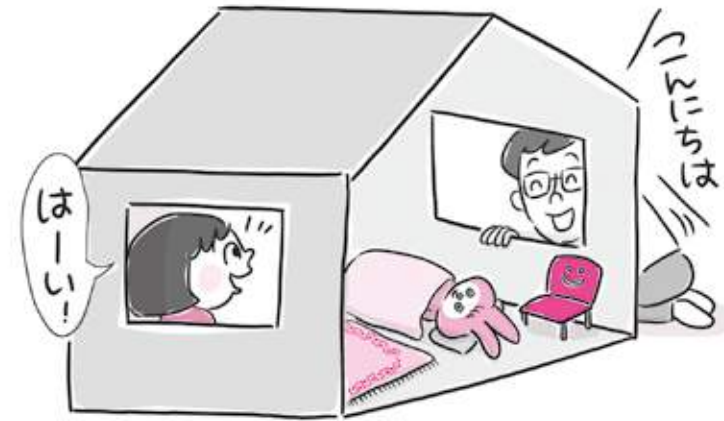
狭い場所は、こころを落ち着かせてくれる空間でもあります。子どもの好きなものを集めて、「お気に入り場所」を一緒につくりましょう。

●はぐくむ力●

固有覚

言語コミュニケーション

想像力



あそび方

- 1 段ボールなどを使って、子ども用の小さな空間をつくってあげます。
- 2 「何を置く?」と声かけをしながら、段ボールハウスの中を充実させていきましょう。
- 3 段ボールハウスが完成したら、大人は「お客さん」になってさっそくあそびに行きましょう。



ことばのポイント!

お客さんになったら、「これは何ですか?」とハウスの中について質問してみましょ。ハウスの中を子どもに紹介してもらおうのもいいですね。



からだのポイント!

気持ちが安定すると、子どもは持てる力をのびのびと発揮します。一人で黙々とあそんでいるなら、それで構いません。そっと見守ってあげてください。